

Quarterly TAKACHIHO



Special Feature on
Congratulations

【卒業特集号】

2022



メッセージ

理事長 藤井 耐
学 長 寺内 一

高千穂学園同窓会会長 千葉 吉明
高千穂大学父母の会会長 石原 元也

送辞/答辞 I部・II部

功労賞・論文賞受賞者一覧



高千穂大学広報誌

Quarterly

TAKACHIHO

発行責任者: 渡邊 均 発行: 高千穂大学

〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1

TEL: 03-3313-0276

MAIL: koho@takachiho.ac.jp

ACCESS

高千穂大学

徒歩 (7分)

西永福

井の頭線 (5分)

明大前

京王線 (8分)

吉祥寺

- 総武線
- 中央線

新宿

- 埼京線
- 湘南新宿ライン
- 総武線
- 中央線
- 山手線
- 地下鉄大江戸線
- 地下鉄新宿線
- 地下鉄丸ノ内線
- 小田急線
- 西武線

渋谷

- 埼京線
- 湘南新宿ライン
- 山手線
- 地下鉄銀座線
- 地下鉄半蔵門線
- 地下鉄副都心線
- 東急田園都市線
- 東急東横線

■山手線・新宿駅または渋谷駅から西永福駅(井の頭線)まで
13分(新宿駅からの場合は、明大前駅乗り換え)
■中央線・吉祥寺駅から西永福駅(井の頭線)まで10分
■西永福駅から本学まで徒歩7分



学 部生の皆さん、ご卒業、大学院の皆さん、ご修了おめでとうございます。ご家族の方々にも心からお祝いを申し上げます。皆様ご存知のように、今回の卒業式は新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、人数制限をしての開催となりました。ご子息・ご息女の晴れの舞台を心待ちにしておられたご家族の皆様にはご不便をおかけしますが、そうした状況であることをご理解いただき、よろしくお願いいたします。

学部生の皆さん、この体育館で行われた入学式に参加した皆さんが卒業する日を迎えました。あれから4年、学生生活の重要な時期である3年生の時には春学期すべてが遠隔授業、終息を願った秋学期もゼミなどの一部科目で対面授業が実施できたものの、ほとんどを遠隔授業で行わざるを得ませんでした。そして、集大成となる4年生の時には、3年生の時よりは格段に対面での開講授業数は増えたものの、残念ながら完全対面授業にまでは至りませんでした。また、学生生活の大切なもう一つの本分である課外活動も制限がかかったままとなっていました。大学生活の後半の2年間をこのような形で過ごさざるを得なかったことを心よりお詫び申し上げます。しかし、皆さんが創立119年を迎える、まさに歴史と伝統を持つ高千穂大学の伝承者であることは紛れもない事実です。また、大学院を修了なさる方にとっては、大学院でのそれぞれの研鑽が認められ、まさにプロフェッショナルとし



学長メッセージ
深く、大きな志を持つこと
学長 寺内 一

このスタートの記念すべき日となります。この栄えある日に際し、皆さんの未来に向けて、はなむけの言葉を送ろうと思います。先述したように、新型コロナウイルス感染症の影響で、学部生の皆さんの大学生活は、前半の2年間と後半の2年間とは本当に大きく異なるものとなりました。創立119年を迎える高千穂学園の歴史の中でも、このような大きな変化の狭間を体験した卒業生はいないのではないのでしょうか。それでは、このコロナ禍で皆さんが体験し、学んだことは一体何なのでしょう。そして、それは、これからの皆さんの生活や人生にどのようにつながっていくのでしょうか。

McKinsey & Company (2021)は、コロナ終息後も含め、これからの時代のあらゆる分野で根幹となる3つの基準として、①自動システムや人工知能で可能なこと以上の価値を付加すること、②デジタル環境で行動すること、③新しい働き方や新しい職業に對し継続的に適応することをお勧めしています。皆さんもご存知のように、コロナ禍のなか、急速なデジタル化が進み、今後ますます自動システムの導入やAIの利用によって可能になることが多くなることが予想されます。このようなか、人はAIに示された以上の価値が何であるかを考え、付加していく力が必要とされていきます。同時に、その前提として、私たちが、これからのデジタル環境で様々な作業をしていくということは変わらぬ、そのデジタル環境はさらに変化していくものと推察されます。

そして、そのことによって、働き方は日々新たなものとなっていく、さらに皆さんがこれから就かれる職業というものも今の枠組みとは異なるものになる可能性があります。そのようななか、常に変化していく環境を継続的なものとしてとらえることにより、適応していくことも、これからの時代を切り開くための重要な基準となるのです。皆さんが、コロナ禍によって引き起こされた様々な変化や苦難を乗り越え、この日を迎えることができたことは、必ず、これから3つの基準とともに変動していく社会を生きていく上での大きな糧になるはずですが、ここに、本学の創始者である川田鐵彌先生が常に口にされていたことをこの晴れの日にご紹介したいと思います。川田先生は常日頃「志は深大なるべし」として、学生一人ひとりが胸に秘める志は深く、かつ、大きいものであることが重要であるとおっしゃっていました。また、常に志を持って日々の生活を送る必要性を訴えられていました。そして、各人がその志を抱きつつ、「一足をふみ固めて進め。二まよはぬ道をゆけ。三道を迷はぬ稽古に、日記を書け。四 真業を得んとせば、苦勞をいとふな。」と四つの行動をとっていくことを勧められています。1つ目は、足を踏ん張って着実に進む、まさに本学の学風の指針の「半歩先立つ進歩性」につながるものになっています。2つ目と3つ目は、一度決めた道にそれることなく進み、それが達成できるように自らを省みる訓練として日記をつけていくことを勧められています。今で言えば、ブログに自分の成長を記すことでもいえるのでしょうか。最後の4つ目はその志を達成するためには、多くの困難が待ち受けており、それを乗り越えるための苦勞を惜しんではいならないと述べられています。

この重要性を再認識していただくことを心より願います。そして川田先生が示された四つの行動を基本に、新たな時代に必要とされる三つの基準を心に秘めて、成長していただく。川田先生のお言葉にもありますが、その志が深ければ深いほど、大きければ大きいほど、それを達成するには、想像を絶するような苦勞があるのかもしれませんが、だからこそ、そこに挑戦することに価値があるのです。この高千穂大学で学んだ4年間で、皆さんはそれを実行する土台が出来上がりました。これからは、皆さんの志を具現化していくこととなります。先述しましたが、学風の指針である「半歩先立つ進歩性」により、本当に一歩ずついいから前に確実に進んでいくべきです。環境というものが自分の想像していたものと大きく違うものになってしまうことを皆さんはこの新型コロナウイルス感染症で実際に経験しました。その経験をまさに活かして新しい世界に進んでいくことが皆さんに課されています。大きく深い志を持ち、この本質を見極め、自らの判断で自分の人生を切り開きながら、次の時代を背負っていただくことを切に願っています。

最後に、皆様はこれから高千穂大学の同窓会の一員となります。同窓会では高千穂大学での学生生活で培った精神のもと、その同窓会を通じて仲間との懇親を深め、後輩を支援しています。皆様が高千穂大学の卒業生としての誇りを胸に日々充実した人生を送り、同窓生としてこの高千穂大学で学ぶ後輩を見守ってくださることを期待しております。そして来年に迫った高千穂学園創立120周年を同窓生として迎え、元気な姿を見せていただくことを楽しみにしております。以上を私からのお祝いの言葉といたします。ご卒業、ご修了おめでとうございます。

理事長メッセージ

祝卒業
—「無知の知」・「無恥の恥」を
自覚し、自他共生的人間として
成長して下さい。—



理事長 藤井 耐

2 021年度卒業生の皆様。御卒業おめでとうございます。御心より御祝い申し上げます。併せて御父母の皆様方に対し、御子息・御息女の御卒業の御祝いと共に、4年間に亘ります本学への御協力・御支援心より感謝申し上げます。有難うございました。

卒業生の皆様は、今後、約40年間に及ぶ職業生活、又、その後約20年間に及ぶ高齢者人生と併せ約60年間の人生を歩むこととなります。22歳の皆様にとつては「長い人生」と思われる方も多くいることでしょう。確かに「長い人生」かもしれない。しかし、今日の努力が明日の人生を充実させるための要因であり、明日の努力が明後日の人生を充実させるための要因であることを考えますと日々の努力の蓄積こそが10年後、20年後、そして60年後の人生を充実させるための源泉となることを決して忘れて頂きたいと思えます。49年前本学を卒業し、その後46年間母校に奉職させて頂き現在72歳となった一人の卒業生としての実感でございます。

皆様は、今から77年前、我が国が悲惨な戦争を経験し、国土が廃墟化し、苦痛のなかから経済的再建を遂げた昭和30年代にみる「高度経済成長時代」を知りません。又、昭和60年代から平成の時代を迎えた数年間に及ぶ土地バブル、株式バブル等「狂気の時代」も経験しておりません。

1999年〜2000年に誕生し、少なくとも国内経済としては「宴の後」の「反省の時代」・「疲弊の時代」いわゆる「失われた10年・20年」と言われる時代に誕生し、今日まで歩んでこられました。今後特別な現象が発生しない限り、皆様の歩まれる日本は、「市場経済の成熟化」、「人口減少・少子高齢化」、「経営のグローバル化」、そして、成熟社会において顕在化するであろうと推察される「様々な構造的二極化現象」がより鮮明となることでしょう。

私たち人間は、病理現象として捉えられる諸状況を克服し、解決していく能力を有しております。同時に、強い精神性も具備しております。そのうえで、なによりもお願いしたいことは、

常に、自らの「知の足らずを知り」努力を継続されるということ、又、「無恥の恥を知り」謙虚さを失うことなく、他者と協調し、共生して頂きたいということです。

本学の「建学の精神・教育理念」は、この種の資質・能力を育んでいくことを願ひ、学生・卒業生・人間として成長されるよう期待するものでございます。卒業生の皆様には、本学の「建学の精神・教育理念」の体現者として、自らの人生を力強く、かつ、しなやかに歩んで頂けようとお願ひ申し上げます。2021年度も2020年度同様、新型コロナウイルス感染症による予期せざる大学生活となりました。ただし、上述の通り、皆様方の問題解決能力、精神性によりこの種の困難も克服されてきたものと御拝察致します。貴重な御経験として今後の人生に生かして頂きたいと思ひます。それでは皆様方の将来を心より期待し、結びとさせていただきます。

2022年3月 吉日



父母の会会長メッセージ



コロナ禍で培った対応力で 益々のご活躍を

高千穂大学父母の会会長 **石原 元也**

同時にこの期間、社会情勢としてはコロナ禍の影響にて経済の停滞が鮮明になる中、こんな期間であるからこそ新たな付加価値が見いだされた事例もあります。その一つとして「巣ごもり需要」があります。この「巣ごもり需要」とはステイホームを強いられる中、家の中で快適に過ごすための消費行動を指しますが、当初はフードデリバリーやネットゲームなどのインターネット関連事業の躍進が主で、「家まで

の度卒業を迎える皆様、ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

2020年以降、世界は新型コロナウイルスウィルス感染症に日常を侵され、様々な不自由を強いられることになりました。高千穂大学もその例外ではなく、通常の対面授業が不可能になり、学生がキャンパス内に入構できないなど、約2年間というものは大変不自由な学生生活を強いられることとなりました。

高千穂大学の特徴として掲げられている「先生と近い」「ゼミナール教育×アクティブラーニング」「地域・社会とつながる」などは、大学側も工夫をしてくださり直接のコミュニケーションが取りにくい環境下での各種ご支援を頂きましたが、必ずしも皆さんの満足度を満たすものではなかったかもしれません。

皆さんはこの理念のもと、育成された高千穂イズムを持った方々と信じております。どうか高千穂大学で学んだことを糧として、社会に出てからもより一層のご活躍をお祈りしております。ご卒業本当におめでとうございます。

最後に、かつてない非常事態下に学生の為に終始ご尽力を頂きました大学教職員の皆様、高千穂大学父母の会にご協力、ご支援くださいました保護者の皆様に心からお礼申し上げます。

卒業を迎え、多くの方が社会人となります。社会では予想もしない不都合や事態に遭遇することもあろうかと思えます。そんな時、この期間で得た経験を活かし臨機応変に対応されることを切に願っております。

学長が掲げられている高千穂大学の人材育成目標には、「伝統である人格教育を軸に人としての感性を磨き、課題解決」を中心とした実学を通して、大きな時代の変革の中で活躍できる人材として育成することあります。

同窓会会長メッセージ



卒業おめでとうございます

高千穂学園同窓会会長 **千葉 吉明**

卒業生の皆様、卒業おめでとうございます。いま、皆様は高千穂大学での4年間の学生生活を振り返り、様々な思いでおられると拝察いたします。

2021年度も新型コロナウイルス感染症蔓延により、大学の授業と諸行事が影響を受けました。入学式は新入生と新2年生のために実施されました。新入生オリエンテーション後に、ゼミI、専門ゼミは対面で開始され、5月からはオンライン授業と対面授業が開始されました。

皆様は、2年間にわたり新型コロナウイルスウィルス感染症の影響を受けましたが、努力の結果無事に卒業されました。多くの先生とゼミ・クラブの学友との交流が制約を受けたと思います。しかし、高千穂大学の歴史と文化「半歩先立つ進歩性」「偏らない自由人、気概ある常識人、平和的国際人」に基づく貴重な体験は、これからの皆様の人生にとって大きな財産となることと思います。

皆様は、2年間にわたり新型コロナウイルスウィルス感染症の影響を受けましたが、努力の結果無事に卒業されました。多くの先生とゼミ・クラブの学友との交流が制約を受けたと思います。しかし、高千穂大学の歴史と文化「半歩先立つ進歩性」「偏らない自由人、気概ある常識人、平和的国際人」に基づく貴重な体験は、これからの皆様の人生にとって大きな財産となることと思います。

皆様は、2年間にわたり新型コロナウイルスウィルス感染症の影響を受けましたが、努力の結果無事に卒業されました。多くの先生とゼミ・クラブの学友との交流が制約を受けたと思います。しかし、高千穂大学の歴史と文化「半歩先立つ進歩性」「偏らない自由人、気概ある常識人、平和的国際人」に基づく貴重な体験は、これからの皆様の人生にとって大きな財産となることと思います。

皆様は、2年間にわたり新型コロナウイルスウィルス感染症の影響を受けましたが、努力の結果無事に卒業されました。多くの先生とゼミ・クラブの学友との交流が制約を受けたと思います。しかし、高千穂大学の歴史と文化「半歩先立つ進歩性」「偏らない自由人、気概ある常識人、平和的国際人」に基づく貴重な体験は、これからの皆様の人生にとって大きな財産となることと思います。

高千穂大学 父母の会・事務局

〒168-8508
東京都杉並区大宮2丁目19番1号
TEL/FAX 03-3313-0432
E-mail fubokai@takachiho.ac.jp

高千穂会一覧表

支 部 名	会 長	卒 回	住 所	通 信 員	卒 回
北海道高千穂会	井山 透	大学22	063-0002 札幌市西区山の手二条7丁目1-1-410	野西 光一	大学32
青森県高千穂会	小山内 明	大学19	030-0915 青森県小柳6-15-5	珍田 大吾	大学47
岩手県高千穂会	田村 清記	大学33	020-0875 盛岡市清水町2-33	平賀 千秋	大学37
宮城県高千穂会	小笠原 秀一	大学20	986-0825 石巻市穀町1-3	松坂 宏造	大学31
秋田県高千穂会	菊地 定夫	大学19	010-1424 秋田市御野場2-13-14	星宮 弘宣	大学21
山形県高千穂会	岩崎 啓司	大学23	992-0039 米沢市門東町1-5-33	北村 潤	大学40
福島県高千穂会 会津地区分会	松崎 陽一	大学51	966-0049 喜多方市長面3048	小野 泰史	大学56
福島県高千穂会 中通地区分会	駒木 根 弘	大学29	963-0206 郡山市中野二丁目34番地	谷野 信夫	大学25
福島県高千穂会 いわき地区分会	瀬田 恒 誠	大学18	970-8044 いわき市中央飯野2-17-2	林 義 功	大学26
茨城県高千穂会	浦巢 将 幸	大学48	315-0074 かすみがうら市下志筑957-4	鈴木 知明	大学45

支 部 名	会 長	卒 回	住 所	通 信 員	卒 回
栃木県高千穂会	中澤 徳光	大学37	329-0511 下野市石橋588	吉田 順一	大学39
群馬県高千穂会	岩井 孝夫	大学22	375-0041 藤岡市緑室306-5	境野 裕	大学36
埼玉県高千穂会	清水 実力男	大学21	331-0823 さいたま市北区日進町1-50-13	大内 貴實雄	大学36
千葉県高千穂会	中村 豊	大学院04	288-0031 銚子市前宿町639	荒井 正光	大学26
東京都高千穂会	藤山 正之	大学27	198-0042 青梅市東青梅4-11-26 エスカイア河辺203号		
神奈川県高千穂会	吉田 孝一	大学18	247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷3-17-1	北田 大介	大学51
山梨県高千穂会	小沢 治	大学23	400-1511 中央市木原869	木内 秀樹	大学24
長野県高千穂会	米倉 清文	大学19	381-0082 長野市大字上駒沢926-1	北島 守	大学22
新潟県高千穂会	今成 直人	大学31	949-6680 南魚沼市六日町2886	藤井 英雄	大学36
石川県高千穂会	荒木 雅之	大学28	920-0341 金沢市寺中町29-5	柴田 昇	大学28
静岡県高千穂会 中部地区分会	永野 眞道	大学45	422-8078 静岡市駿河区さつき町3-10 シャルマン東森下A305	荒木 保貴	大学53

支 部 名	会 長	卒 回	住 所	通 信 員	卒 回
静岡県高千穂会 西部地区分会	加藤 文雄	大学31	430-0852 浜松市中区領家3-6-30	立石 和子	大学31
東海高千穂会	山本 三雄彦	大学31	461-0045 名古屋市中区砂田橋5-7-22 BELISTA茶屋ヶ丘505号	仲 立 貴	大学47
関西高千穂会	林 万佐夫	大学22	616-8426 京都市右京区嵯峨二尊院門前 往生院町15-1		
広島県高千穂会	未定				
山口県高千穂会	未定				
香川県高千穂会	松本 博光	大学24	760-0013 高松市扇町1-28-25	小河 正昭	大学32
愛媛県高千穂会	河野 隆幸	大学22	791-8061 松山市三津3-4-36	久保 悦男	大学23
高知県高千穂会	高村 俊寛	大学49	781-5103 高知市大津乙132-5 フレグランスA202	塩見 浩一	大学22
九州北部高千穂会	岡田 浩昌	大学34	800-0117 北九州市門司区恒見1284	三好 政一	大学55
宮崎県高千穂会	南 貴彦	大学35	880-0907 宮崎市淀川2-5-11	未定	



答辞



《卒業生代表》

山口 麗梨

経営学部 企業経営コース
山梨県立都留高校出身
中山ゼミ

穏 やかな日差しが、春の訪れを感じる季節となり、卒業式を挙げてくださった、誠にありがとうございました。また、保護者の皆様におかれましては、直接対面することは叶いませんでしたが、動画配信という形でご臨席を賜り、ありがとうございます。藤井理事長、寺内学長をはじめ、諸先生方、職員の皆様、ご来賓の皆様、保護者の皆様のお心遣いに、卒業生一同、心より御礼申し上げます。本日をもって、私たちは高千穂大学を卒業します。4年前、新しい環境だらけで期待と不安を抱きながら入学式を迎えました。最初のオリエンテーションでは、誰も知らない環境に不安を感じながらも新たな出会いに期待を抱いたことや、高校生までとは全く異なる履修登録に戸惑い、不安になりながらも、優しい先生方や先輩方の助けを借りて初めての履修登録を行ったことを昨日のことに思い出します。さて、卒業生の皆さんは今日までの4年間、どのような大学生活だったでしょうか。ゼミナル活動に力を注いだ人、サークルや委員会活動に力を注いだ人、日々の授業に力を注いだ人、もしくはアルバイトに力を注いだ人、様々な人がいると思います。その中でも多くのごとを「初めて経験したのではないですか。初めて一人暮らしをした人、初めてアルバイトをした人、初めて電車通学をした人、初めてお

つかめず苦労したことも多いのではないのでしょうか。私自身、毎日2時間以上かけて通学し、放課後には委員会活動やアルバイトなどといった生活を送っていました。もちろん楽しいこともたくさんありましたが、苦しいこともありました。先生ごに全く違う授業スタイルに戸惑うこともありましたが、ゼミナルでは、ゼミナル発表会に向けてグループの皆と夜中まで話し合いながら、なかなか上手くいかないことや、卒業で何度も行き詰まり放棄したくなることもたくさんありました。そんな高千穂大学での生活は、最初は慣れず、大変なことも多かったですが、毎日継続することで慣れていき、家族や先生方のサポート、友人や先輩方と過ごす中で充実した生活を送ることができました。何事も、最初は大変でも、良くも悪くも徐々に慣れていくもので、慣れによる失敗も経験しました。アルバイトで失敗し大人の方に対処しなかった時には、自分の未熟さを思い知らされ、成人したところで勝手に大人になれるものではないのだと痛感したこともありましたが、今日の卒業式をもって大学生活は終わり、4月からは社会人としての生活が始まります。これから更に初めてを経験し、自分の未熟さに打ちひしがれることが多いでしょう。そんな時、大学生活で得た経験と人とのつながりを励みにし、精進していきたいと思います。

この2年間、新型コロナウイルス感染症の影響により

入学時に期待していたような3・4年次を送ることができませんでした。思い描いた大学生活とは違うものになってしまい非常に残念ですが、無事に4年間の学びを終えられたことに安心しています。また、今日、大学に来たのはいつぶりだろうという人は多いのではないのでしょうか。なかなか学友と顔を合わせる機会も少ない中、今日この日に皆と顔を合わせることができて大変うれしく思います。このような社会情勢の中、新社会人となる私たちは今まで以上に苦しい経験をすると思います。その経験を糧に成長し、共に未来を歩んでいきたいと存じます。

最後になりますが、今日この日を迎えることができましたのも、藤井理事長、寺内学長をはじめ、私たちに多くの学びを与えてくださいました先生方、親身にサポートしてくださいました事務職員の皆様、共に励みあった友人、保護者の皆様のおかげで、ご協力、ご協力のおかげであり、卒業生一同、深く感謝しております。卒業生を代表して、私たちが支え、導いてくださった全ての方に心より御礼申し上げます。

本日、卒業を迎えられる皆さんの未来が希望に満ちたものであること、後輩の皆様方のさらなる御健闘、御活躍を心よりお祈り申し上げ、高千穂大学のより一層の発展と躍進を願いまして、答辞とさせていただきます。

2022年3月20日

・I部・ 経営学部・大学院

送辞



《在学生代表》

長谷川 優

経営学部 企業経営コース3年
千葉県立船橋芝山高校出身
竹内慶司ゼミ

冬 の寒さが和らぎ、陽の光や風の温かさに春の訪れを感じるようになりました。このような佳き日に、晴れて高千穂大学を卒業される皆様へ、在学生を代表してお祝いの言葉を申し上げます。今、皆様はこの高千穂大学にご入学されてから、本日卒業に至るまでの学生生活を、どのように振り返っていらっしゃいますか。この学び舎で様々な経験がされ、多くの人と出会い、この世に2つとない色鮮やかな思い出を胸に、今の場に立っていらっしゃると思えます。そのような大学生活に思い出を、わずかでも共有させていただき、

さて、今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、授業やゼミナル発表会はオンラインでの実施を余儀なくされました。また、就職活動においても、大きな制約がある中、不安な日々を過ごされたと思います。しかし、卒業生の皆様がこの大学生活を振り返って経験してきたことは、すべてが暗く、マイナスなことばかりではなかったはずだと私は思います。予期せぬ環境の変化に見舞われ、数々の制限を強いられようと、自らにできることを見つけ出し実行し、この学び舎での4年間を送られた。その4年間で培ったかけがえのない経験と皆

様を大切に思う多くの方々、この先きつと支えになるはずで。これから、皆様が進まれる道は様々ではありますが、この高千穂大学で過ごされた日々を礎として、きつと力強く歩まれてゆくことでしょう。それらの道が、夢と希望で満ち溢れていることを在学生一同、心からお祈りしております。

最後となりますが、卒業生の皆様をますますのご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げ、送辞とさせていただきます。本日はご卒業、誠にありがとうございます。

2022年3月20日



・Ⅱ部・
商学部・人間科学部

送辞



《在学生代表》

小波津 朋恵

人間科学部 社会・ライフデザインコース 3年
東京都立小岩高校出身
吉原ゼミ、スキー部



正 門の梅が咲き、春光天地に満ちる季節となりました。

春の訪れを感じる今日という佳き日にご卒業される先輩の皆様、誠におめでとございます。在学生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

皆様は今、4年間の大学生活を様々な思いで振り返っていらつしやると思います。講義やゼミナール活動、部活動やサークル活動、高千穂祭などのイベントと充実した日々を送られていたでしょう。その他にも友人との会話や恩師から頂いた言葉、アルバイトと学業の両立など多くの経験をされたことと思います。その中では喜びを分かち合ったこと、楽しかったこと、苦労してきたことなど、これまで様々な感情を抱き、それもまた1つの思い出となっているでしょうか。大学生活の思い出を僅かながら共有させていただき、大変嬉しく思います。また語りき

れないほどお世話になりましたこと、感謝の気持ちを抱くと共に物寂しさも感じております。

さて、昨年は一昨年に続き新型コロナウイルス感染症が収束せず、行動に制限や制約がかかった日々が続いておりました。ワクチン接種が進んでいても第5波、第6波が到来し、また新たな変異株が出現し、授業形態はオンラインと対面両方の組み合わせとなり、ご友人と会えないことも多かつたと思います。また就職活動に対して不安に感じた方もいらつしやつたと思います。ここ最近ではロシアのウクライナ侵攻もあり、世界全体が不安定で心配い思いではないでしょうか。私たちは激動の時代を生きる者として、今まで培ってきた経験や得た知識と、創造力をもって進んでいかなければなりません。この先、幾度も壁にぶつかることがあるかもしれません。そのような時は高千穂大学で出会った人々、これまで

の経験を思い返してみてください。きっと皆様の支えとなるヒントが隠れているはずです。

卒業後も時には母校を訪ね、元気な姿を見せてくださると共に私たちに励ましに大学に足を運んでみてください。お世話になった先生方や後輩たちに会いに来てください。在学生は先輩方が築かれた伝統を受け継いで一層精進してまいりたいと思います。これから卒業生の皆様はそれぞれの新しい道へ進んでいくこととなります。これまで踏み込んだことのない第一歩として、期待と不安が交錯しているかと思えます。学んだことを心にとめ、試行錯誤し夢に向かって進まれますことを切に願っております。最後になりますが、皆様の今後のご活躍とご多幸を祈念し、在学生を代表して、心よりお祝いを申し上げ、送辞とさせていただきます。

2022年3月20日

風 が草花の香りを運び、穏やかな日差しが春の訪れを感じる今日、私たちは高千穂大学を卒業いたします。

昨今、新型コロナウイルスの感染拡大が危ぶまれる中、本日は、藤井理事長、寺内学長をはじめ、諸先生方、事務職員の皆様、私たちのために盛大な卒業式を催していただいたことに、卒業生一同御礼申し上げます。また、保護者の皆様におかれましては、動画上配信という形でご臨席賜りまして、重ねて御礼申し上げます。

いま思い返すと、高千穂大学で生まれた多くの思い出が、鮮やかによみがえります。4年前には、新入生として慣れないスーツを着て、この7号館で入学式に参加した時のことを覚えています。期待と不安で胸がいつばいのなか、新しくできた友人や優しく接してくれた先生方に触れていくうちに、日々の学生生活が楽しみになっていきました。1年生の終わりには、すっかり生活にも慣れ、自分が入りたいゼミや将来のことも考えられるようになりました。2年生に進級してからは、専門的なゼミナール活動が始まり、先輩方と力を合わせて研究を行ったときは

充実感に満ちあふれ、私たちがも来年は先輩方のようになりたいと思えました。3年生では、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、変化した生活の中で慣れないことも多く、その中でゼミナール活動、アルバイト、就職活動と、激動の日々を送つたことを思い出します。その中でも今まで興味があったことを始めてみたり、ゆつくりと自分自身を見つめなおしてみたりと、就職活動も相まって成長を実感することができました。4年生になってからは、これまでの学生生活の経験から、オープンキャンパススタッフとして活動を行い、また大学の広報誌『クォーターリー高千穂』に載ることもでき、悔いの残らない大学生活を送ることができました。この4年間で、新しい体験や貴重な経験ができたこと、いろいろなご縁に巡り合えたこと、それが私にとつての成長につながっています。卒業生の皆さんはこの4年間を、どのように感じているのでしょうか。

また、私たちはこれから新社会人としての第一歩を踏み出します。4年前と同じく、多くの方はこれからのことを想像すると、また期待と不安で胸がいつばいになることでしょうか。しかし、その時には

この大学生活で得たことを振り返ると、前向きな気持ちで社会に踏み出していけるのではないのでしょうか。現代は、人生100年時代と言われていて、私たちに、単純計算であと78年残されています。大学を卒業してからも、学びと成長を忘れずに未来を駆け抜けていくことをここに誓います。

最後になりますが、藤井理事長、寺内学長をはじめとして、私たちに温かく接しご指導くださいました諸先生方、いつも健やかな学生生活を支えてくださいました事務職員の皆様、私たちを今日まで何よりも見守り続けてくださった家族、そして学生生活でかわつた全ての皆様のおかげで、私たちは卒業の日を迎えることができました。卒業生を代表して、心より御礼申し上げます。

卒業を迎えられる皆さんの未来が希望に満ちたものであること、後輩の皆様方のさらなる御健闘、御活躍を心よりお祈り申し上げ、高千穂大学のより一層の発展を願ひ、答辞といたします。

2022年3月20日

答辞



《卒業生代表》

藤井 蘭

人間科学部 心理・コミュニケーションコース
東京都立芦花高校出身
吉原ゼミ



INFORMATION

卒業後の各種利用や証明書発行についてのご案内です。ぜひご利用ください。

卒業生の図書館利用について

卒業生の方も図書館が利用できることをご存知ですか？本学は卒業生の皆さんの社会活動を応援するために、図書館を開放していますので、大いに利用して下さい。

●図書館の情報はホームページでもご覧いただけます。
www.takachiho.jp/lib
TEL 03-3313-0147

利用方法

図書館総合カウンターで「図書館利用カード」発行の手続きをお取り下さい。その際、身分証明書の提示と登録料1,000円が必要となります。図書の貸出も行いますが、貸出期限や利用時間が在大学生とは異なる場合がありますので確認して下さい。

証明書発行の申請について

卒業生が卒業証明書などの証明書を必要とする場合はインフォメーション窓口への直接申請(以下「窓口申請」と)、郵送による申請(以下「郵送申請」)の2種類があります。

「窓口申請」方法と証明書の受け取り

- 窓口備付の「証明書交付願書」に必要事項を記入し、身分証明書を提示のうえ、交付手数料をお支払いください。
- 申請後和文証明書は1～3日、英文証明書は3～7日(土日・祝日・事務局休業期間中を除く)で発行いたしますので、後日窓口または郵送での受け取りになります。

「郵送申請」方法と証明書の受け取り

- 「証明書交付願書」をホームページよりダウンロードして記入していただくか、必要事項を記入した文書^(※1)を作成してください。なお、卒業後に氏名を変更された方は、在学当時の氏名を()付で併記してください。
- ①「証明書交付願書」、②交付手数料分の定額小為替(または郵便切手)、③返信用封筒(返信用切手を貼付)に住所・氏名を記入したもの、④身分証明書のコピー、の4点を同封して申請してください。
- 申請書類を受理してから3～7日(土日・祝日を除く)で発送いたします^(※2)。

※1 必要事項:氏名・フリガナ・生年月日・住所・電話番号・入学年月・卒業年月・学籍番号・使用目的・提出先・証明書の種別と必要数(英文証明書の場合はローマ字氏名も記入)
※2 発送後の郵便事故、不着に関しては責任を負いかねます。速達郵便・簡易書留等をご利用いただくことをお勧めします。

●詳しくは、「高千穂大学HP」→「卒業生の方へ」→「卒業生の証明書申請について」を参照。

「証明書」の種別と交付手数料

「卒業(修了)証明書」……………200円
「成績証明書」……………500円
「英文卒業(修了)証明書」……………1,000円
「英文成績証明書」……………2,000円
「単位修得証明書」……………500円
「在学期間証明書」……………200円

申請先と事務取扱時間等

- 申請先
〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1
高千穂大学CSインフォメーション証明書交付係
TEL 03-3313-0431
- 事務取扱時間
平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30
※新型コロナウイルス感染防止対策等他の理由で事務取扱時間が変更となる場合があります。
- 事務局休業日
日曜、祝日、夏季・冬季休業期間
※詳細は学年暦による

白根セミナーハウスの利用について

現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、利用人数制限等、別途ガイドラインを定め運営しております。詳細につきましては、ホームページにてご確認ください。

申込方法	予約は利用日の2ヶ月前から受付を開始します。大学においていただけない方はまず総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)へご連絡ください。
利用料金(1泊2食付)	卒業生 4,000円(野外バーベキューは500円追加)
定休日	毎週水曜日が定休日です。それに伴い、前日の火曜日から宿泊はできません。
施設	収容人員50名 客室8室(エアコン、テレビ完備) 食堂50席 駐車場28台 セミナールーム 野外バーベキュー(5月下旬～9月末) テニスコート バドミントンコート 卓球台
送迎バス	万座・鹿沢口駅からセミナーハウスの送迎を行っていますので、希望される方は申し込み時にお申し下下さい。
取り消し及び変更	使用日の3日前までに総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)までご連絡下さい。それ以降の取り消しは、原則として利用料金の払い戻しはございません。

- 所在地 〒377-1712 群馬県吾妻郡草津町前口3-107 TEL 0279-88-4026
- 交通 上野より(直通又は渋川乗り換え吾妻線)万座・鹿沢口駅下車、送迎バスがあります(約20分)。草津温泉まで、軽井沢駅(西武観光バス、草軽交通)及び東京駅・新宿駅(JRバス関東)よりバスが運行しています。関東自動車道、渋川・伊香保ICより約1時間。上信越自動車道、碓氷軽井沢ICから鬼押ハイウェイでの利用も可能。

利用者心得

- ①チェックイン13:00 チェックアウト10:00
- ②公共利用場所(食堂等)の使用は21:00までとする。
- ③利用者は、使用許可書を管理人に提出し、宿泊者名簿に必要な事項を記入のうえ、部屋割を受けること。
- ④利用者は、管理人の指示に従い部屋の清掃、整理、整頓、食器の後片付け等は各自で行うこと。
- ⑤施設、備品等を使用するときは、あらかじめ管理人に届け、指示に従うこと。破損した場合は、その実費を弁償すること。
- ⑥火気には特に注意し、喫煙者はマナーを守ること。
- ⑦施設内の風紀、秩序を乱したり、他人の迷惑となる行為をした者は以降の使用を禁止する。

●ホームページでもセミナーハウスの詳しい情報をご覧いただけます。

www.takachiho.jp/seminar_house

表紙の人

●女子学生

山口 麗梨

経営学部 企業経営コース
山梨県立都留高校出身、中山ゼミ
2021年度学業成績優秀者賞
2020年度、2021年度小池厚之助賞

●男子学生

井上 大地

商学部 マーケティングコース
神奈川県立相洋高校出身、庄司ゼミ
2021年度学業成績優秀者賞



衣装協力 丸昌下北沢店

下北沢駅から徒歩3分。一番街本通りの中程にある丸昌下北沢店。店内は明るく、広さも衣装点数も抜群、ゆったりとした雰囲気です。お選びいただけます。



功労賞とは、在学中に学友会本部などの振興に顕著な功績を残した学生を表彰するものです。また、論文賞は卒業論文が教務委員会および教授会で優秀であると認められたものです。これらのように在学中のさまざまな活動や功績に荣誉を称え、そして卒業後、企業や社会での更なる活躍を大いに期待しています。輝け、卒業生たち!!

失敗を恐れずに挑戦する 大切さを学んだ4年間

私が学友会会長、高千穂祭実行委員会委員長として活動したこの2年間は、コロナ禍の影響で例年通りの活動が全くできない状況でした。しかし、そこで全てを諦めるのではなく、そのなかでも実行できること、そして組織の存在意義や目的を考え抜き新たな行動に移すといった経験などは、日々刻々と変化している実社会において私たちがこれから求められることだと思っています。新たな試みに挑戦する勇氣、それに伴う不安の対処法、そしてリーダーとして何かできるのかを考え抜く力などを在学中に苦しみながら経験できたことは、今後の人生に活かしていきたい自分自身の財産となりました。



藤代 匠

経営学部 企業経営コース
埼玉県立浦和商業高校出身
高千穂祭実行委員会委員長(3年次)
学友会前会長、小林ゼミ

 KHATUN FARHEEN 商学部 マーケティングコース 東京都立郁文館高校出身 学友会会計監査局長 ゼミナール連合委員長(3年次) 桃崎ゼミ	 鈴木 彩李 人間科学部 心理・コミュニケーションコース 東京都立関東第一高校出身 学術文化団体連合会委員長 学術文化団体連合会企画局長(3年次) 学友会会計局長 ダンス同好会、松谷ゼミ	 武田 実華 商学部 会計コース 埼玉県立所沢商業高校出身 学友会副会長 学術文化団体連合会会計監査局長(3年次) 簿記会計研究会、西山ゼミ	 宮内 七海 商学部 会計コース 千葉県立鎌倉市立高校出身 学友会副会長 学術文化団体連合会企画局長(2・3・4年次) ダンス同好会、西山ゼミ	 山田 真彦 経営学部 企業経営コース 神奈川県立関東学院高校出身 学友会副会長 体育会会計監査局長(3年次) 剣道部、小林ゼミ	 高橋 侑香 商学部 金融コース 埼玉県立浦和実業学園高校出身 学友会副会長 高千穂祭実行委員会副委員長(3年次) 橋本ゼミ
----------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

 吉田 未来 商学部 マーケティングコース 福島県立喜多野桐蔭高校出身 ゼミナール連合副委員長兼企画局長(3年次) 桃崎ゼミ	 阿部 海斗 商学部 マーケティングコース 新潟県立塩沢商工高校出身 高千穂祭実行委員会副委員長兼模範店管理局長(3年次) 学友会書記局長(3・4年次) 永井ゼミ	 玉城 航希 経営学部 企業経営コース 東京都立五日市高校出身 学友会広報局長 高千穂祭実行委員会企画局長(3年次) 竹内康司ゼミ	 井原 萌 商学部 マーケティングコース 東京都立五日市高校出身 ゼミナール連合会計局長(3年次) 学友会会計監査局長 庄司ゼミ	 渡辺 イズミ 商学部 会計コース 神奈川県立横浜商業高校出身 高千穂祭実行委員会会計局長(3年次) 学友会会計監査局長(3年次) 簿記会計研究会、西山ゼミ	 松谷 桃花 経営学部 情報コース 神奈川県立横浜商業高校出身 学友会会計監査局長(3年次) 学術文化団体連合会企画局長(2・3・4年次) 漫画研究会、小林ゼミ
--------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------

 澁谷 菜月 人間科学部 心理・コミュニケーションコース 神奈川県立新羽高校出身 学術文化団体連合会副委員長 学術文化団体連合会会計局長(3年次) 軽音楽研究会	 伊藤 駿 人間科学部 心理・コミュニケーションコース 東京都立東村山高校出身 体育会会計局長(3年次) 和弓部	 栗原 雄人 商学部 マーケティングコース 東京都立立正大学付属立正高校出身 体育会書記局長(3年次) バスケットボール同好会	 藤井 舞 商学部 会計コース 東京都立大島高校出身 体育会副委員長 アメリカンフットボール部、成田ゼミ	 甲斐 美吏 人間科学部 社会・ライフデザインコース 東京都立桜町高校出身 体育会副委員長 体育会企画局長(3年次) バドミントン愛好会	 新 穂香 商学部 マーケティングコース 群馬県立前橋商業高校出身 ゼミナール連合編集局長(3年次) 漫画研究会、齋藤晃晃ゼミ
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

論文賞

小口 幸一
 人間科学部 心理・コミュニケーションコース
東京都立東亜学園高校出身
岡田ゼミ

 佐々木 一馬 経営学部 企業経営コース 埼玉県立人間向陽高校出身 学術文化団体連合会書記局長(3年次) 簿記会計研究会、中山ゼミ	 澤井 怜太郎 商学部 マーケティングコース 東京都立宝仙学園高校出身 学術文化団体連合会事務局長(3年次) 美術部、庄司ゼミ
-----------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

Quarterly
TAKACHIHO

【クォーターリー 高千穂】
Graduation/2022 Vol.86
【卒業特集号】

- 編集長 渡邊 均
- 委員 坂田 利康 西原 正人
- 編集・印刷 orange corporation

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント

卒業後に大学の最新情報、先生や後輩の活動、そしてクラブ・サークルの様子を知りたい！
という方は、大学の公式アカウントをフォローしよう！

